

「まんのう町投票区・投票所の見直し（案）」に関する意見と選挙管理委員会の考え方

まんのう町投票区・投票所を見直すにあたり、住民の皆様から貴重な意見をいただきましてありがとうございました。

提出いただきましたご意見と、まんのう町選挙管理委員会の考え方につきまして、次のとおり公表いたします。

なお、ご意見につきましては、原文のとおり掲載させていただきました。

■募集期間 令和7年2月7日（金）から令和7年3月10日（月）

番号	提出された意見の内容	選挙管理委員会の考え方
1	本件見直し（案）に全面賛成する。 ・合併後最初の町長町議選挙終了後、仲南地区の塩入自治会長から「塩入地区は従来どおりに戻してほしい」との申し出があった。その時の回答は「（旧）満濃町（旧）琴南町は従来どおりであり、これからの統廃合に向けて見直しが進められるのでその折に参考になるのが仲南地区である。仲南地区は町村合併の主旨にのっとり統廃合が進められた模範地区である。もとに戻すことはできない」ということでご理解いただいた経緯がある。遅きに失したとは言え、やっと（旧）3町の足並みが揃うことに意義深いものを感じてやまない。 ・いろいろな意見がでることも予想されるが、大半以上は理解者であろう。合併後20年間、従来どおりに対応できたことについて再認識し、理解いただきたい。遅くとも来年春の町長・町議会議員選挙には断固実施されたい。	ご意見ありがとうございます。今回の選挙の体制の見直しは、平成27年に一度検討したものを参考に、町全体の公平性（地域的なバランス）や投票所の環境といった喫緊の課題であったものを考慮し協議を重ねたものです。 今回の見直しは町の広報やホームページによる周知、加えて関係投票区の皆様には、チラシによる周知を行います。 選挙人の皆様にとって安心して投票ができる環境を整備していくことが投票率の向上につながると考えています。
2	琴南地区の造田、内田投票所を1か所にするのは賛成。 琴南地区美合出張所（総合センター）へ西谷活性化センターと川奥は人口減少しているので1箇所にしたらいと思う。 期日前があるので、少ないところは日を決めて送迎したら良いと思う。	ご意見ありがとうございます。 今回の選挙の体制の見直しは、平成27年に一度検討したものを参考に、町全体の公平性（地域的なバランス）や投票所の環境といった喫緊の課題であったものを考慮し協議を重ねたものです。特に琴南地域においては、令和6年の衆議院議員選挙から琴南支所で期日前投票を実施しています。送迎などは全域で考える必要があり、一部の地域のための便宜を図ることになりかねず、不均衡の解消という今回の見直しの趣旨にそぐわないことをご理解いただけたらと思います。